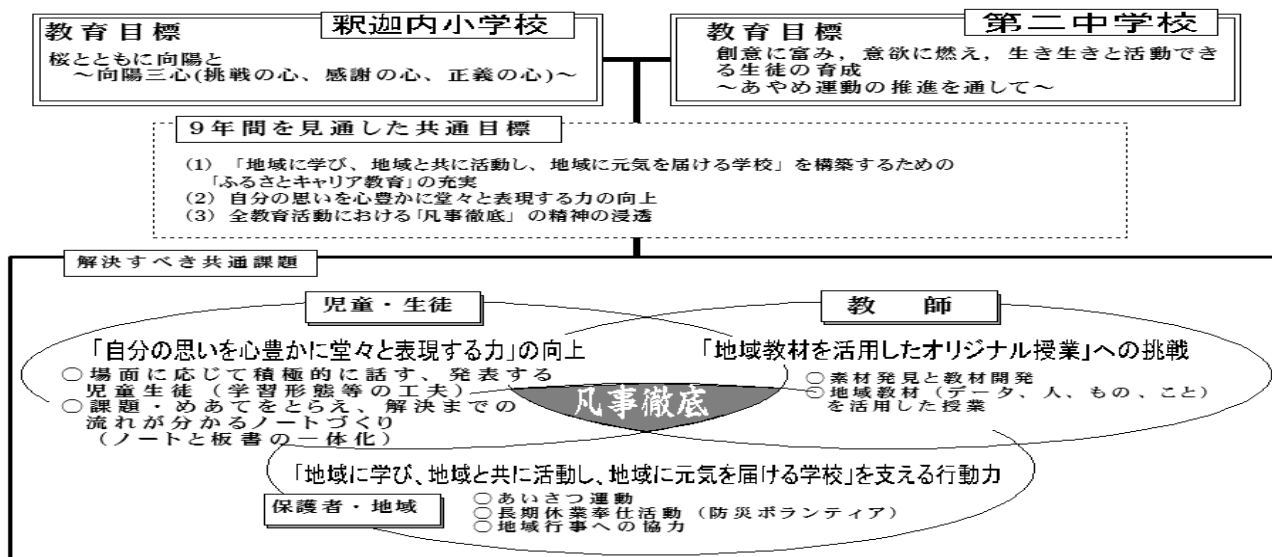


# 第二中学区

## 1 はじめに

研究テーマ「小・中9年間を通して、釈迦内地区の子どもたちの健やかな成長を支援するために」のもと、目指す方向性を明確にするため「連携の構想」を掲げた。



## 2 今年度の取組

月 日	実践内容	月 日	実践内容
4月～	登校指導および挨拶運動	11月21日	第2回小・中連携研究会 於：第二中
5月29日	連携委員会①（連携の構想作成）	12月13日	小・中交流②（町内児童会）於：釈迦内小 （安全マップ説明，集団下校）
6月24日	第1回小・中連携研究会 於：釈迦内小	2月4日	第二中入学保護者説明会
7月5日	保護者対象中学校説明会 於：釈迦内小	3月28日	連携委員会②（小・中引き継ぎ，次年度計画）
7月16日	小・中交流①（町内児童会）於：釈迦内小		
6月24日	夏休み学習会 於：釈迦内小 （中学生先生の活躍）		
9月3日	小・中交流会 於：第二中		



【二中学生職場体験あいさつ運動】

## 3 活動の実際

- 小・中連携研究会（第1回：釈迦内小会場 第2回：第二中会場）  
いずれの研究会でも授業・帰りの会の参観後、三分科会に分かれて協議を行った。話し合いは、解決すべき共通課題に焦点化した。
  - 「児童生徒」部会…最後まで集中して聞くための姿勢の定着，自信をもって発表させるための手立ての工夫，学力向上につながる家庭学習の定着
  - 「教師」部会…地域（ふるさと釈迦内）の学習材発掘，身近な生活を学習材として取り上げた授業実践の蓄積
  - 「保護者・地域」部会…小・中ともに特色ある活動への相互協力（合同あいさつ運動，防災マップ説明，釈迦内SP等）と，今以上に保護者・地域を巻き込む活動の充実
- 小・中交流（小・中交流会，あいさつ運動，夏休み学習会，町内児童会など）  
中学校へ6年生が訪問しての交流会では，授業参観，授業体験などを通して進学への期待を高めることができた。

## 4 おわりに

小学校は「ひまわり」中学校は「防災」と，取り組む素材は違うが，いずれも地域と共に活動することで，地域とのつながりを意識する機会が増えてきており，「顔の見えるおつきあい」「助けられる人から助ける人へ」が浸透してきている。1年後には，3中学校統合も控えている。今後，より広域な連携を意識した取組も考えていきたい。